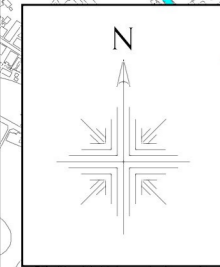


由良川水系 曾谷川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



1. 説明文

- (1) この図は、由良川水系曾谷川の京都府管理区間について、水防法に規定された想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域は、公表時点の曾谷川の河道の整備状況等を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により曾谷川が氾濫した場合の浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、内水、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際と異なる場合があります。

2. 基本事項等

- (1) 作成主体 京都府 建設交通部砂防課、南丹土木事務所
- (2) 公表年月日 令和2年 5月29日
- (3) 対象となる河川 由良川水系曾谷川 (実施区間)
左岸：船井郡京丹波町大字中台字来光田41番地先
～高屋川合流点
右岸：船井郡京丹波町大字曾根字清長59番地先
～高屋川合流点
- (4) 公表の前提となる降雨 曾根流域24時間総雨量556mm
- (5) 関係市町村 京丹波町

凡例

浸水した場合に想定される水深 (ランク別)

- 5.0m以上の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 2.0m～3.0m未満の区域
- 1.0m～2.0m未満の区域
- 0.5m～1.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域

市町村境界

浸水想定区域図検討区間

船井郡京丹波町